

事業所名

ヒトツナ金沢黒田教室（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025年

3月

31日

法人（事業所）理念		～人との繋がりを大切に、人との繋がりをもっと楽しく～ 弊社は、子どもは権利の主体であるという児童憲章の考えに基づき、子どもたちが安心して自分を表現できる風土を大切にします。「子どもは主体そのものであること」とは子どもが自分らしさを大切にしながら成長し、自分の人生を生きていくことやその経験の保障だと考え、子どもの意欲や主体的な行動を尊重する支援を行って参ります。弊社が、お子様にとって安心安全に自分らしさを発揮できる環境になることで、お子様は「やってみたい」という気持ちを存分に発揮し、安心して何事にも積極的に取り組むことができるよう、自信と意欲の育ちをサポート致します。								
支援方針		①応用行動分析による行動の背景に目を向けた支援を行います。 ②TEACCHの理念に基づき、お子様を「直そう」とする支援ではなく環境調整に働きかける支援を行います。 ③発達の最近接領域の考えに基づき、「今日の子どもの姿」を起点とした支援を考えます。								
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	トイレトレーニングや食事などの生活面の自立・健康的な生活リズムと身体づくりを目指しながら、妨げやつまずきに目を向け、環境を整えながら、基本的な生活スキルの獲得に向けて支援いたします。								
	運動・感覚	発達段階や特性に配慮した、視覚・聴覚・触覚などの感覚を遊びに取り入れ、安全に楽しく取り組めるプログラムを提供いたします。戸外での活動も積極的に取り入れ、身体を動かす楽しさを存分に感じられるよう支援いたします。								
	認知・行動	認知の特性を理解し、見通しを持って安心して過ごすことが出来るよう絵や文字で示したり、身振りなども交えて、情報を伝えていきます。活動の流れや手順など、職員と一緒に確認することで、活動で積極的に動けるよう支援いたします。問題行動や不適応行動に対してはABAの観点で分析を行い、好ましい行動への強化を行います。								
	言語コミュニケーション	自ら思いを相手に「伝えたい」という意欲を大切に、伝えても大丈夫という安心感を感じられるよう支援いたします。いろいろな経験の中での関わりを大切に、人との関わりを「楽しい」と感じられるよう支援いたします。								
	人間関係社会性	大人との関わりを通して安心感と信頼関係を築き、それを起点に同年代の仲間と過ごす中で、集団だからこそ生じる葛藤などのさまざまな思いを経験しながら、集団での活動への支援へ結び付けていきます。								
家族支援		定期的に勉強会や個別面談を行います。 （家族支援加算、子育てサポート加算の活用）				移行支援		障害の有無にかかわらず多様な地域の子どもたちが集まる場として、公園などの活動を取り入れ、地域の同年代との交流を促進したり、保育所等との連携により就学時期へのサポートを行います。		
地域支援・地域連携		利用児童に関わるソーシャルワークとの連携や、地域活動の実施によって利用児童の成人後の将来に向けて”地域とのつながり”を意識した支援を行います。				職員の質の向上		月に2回の継続研修の他、児童精神科医によるコンサルテーションによって専門性を高めます。		
主な行事等		月次プログラム表参照事業所における基本情報提供								